

男子ファイナル6 岐阜大会開幕



サントリー×豊田合成＝第3セット、打点の高いスパイクを放つサントリー・エバンドロ＝岐阜メモリアルセンターで愛ドーム

サントリー、堺勝利

バレー プレミアリーグ

バレーボール男子のプレミアリーグ、ファイナルステージ・ファイナル6第2週岐阜大会(岐阜新聞・ぎふチャン後援)第1日は7日、岐阜市の岐阜メモリアルセンターで愛ドームで2試合が行われ、サントリーサンパズ(レギュラーラウンド2位)と堺ブレイザーズ(同5位)がそれぞれ勝利した。

ファイナルステージは今季から導入した方式で、レギュラーラウンドの上位6チームが出場。ファイナル6では1回戦総当たりのリーグ戦を行い、上位3チームがファイナル3に進む。2位と3位の勝者がファイナルで1位と優勝決定戦を行う。第1試合のサントリーは豊田合成トレフェルサ(同3位)と対戦。エバンドロの強烈なスパイクと山村宏太のブロックが

効果的に決まり、3-0で快勝した。第2試合でパナソニックパンサーズ(同4位)と戦った堺は、松本慶彦、石島雄介の日本代表コンビが活躍し、3-1で制した。

岐阜大会第2日は8日、同会場でJTサンダース(同1位)対堺、サントリー対ジェイテクトSTINGS(同6位)の2試合を行う。

(7日・岐阜メモリアルセンターほか)
▽男子2次リーグ

サントリー	豊田合成
3	0
25242525	252525
22262222	232016
1	4
パナソニック	
3	

▽女子2次リーグ

上尾メデ	岡山シーガルズ
3	1
25222525	25252518
12251617	14222325
1	3
東レ	
1	

(勝ち点にはレギュラーシーズンの順位による勝ち点を加算)